

令和6年度（2024年度） 社会科 年間指導計画【第2学年】

評価方法	ア 定期テスト エ 宿題 キ 発言・発表	イ 単元テスト オ 授業ノート ク 授業態度	ウ 提出物（問題集・ワーク・課題プリント等） カ ワークシート・振り返りシート（ポートフォリオ） ケ 実技テスト
------	----------------------------	------------------------------	--

教科横断的視点： 他教科関連（教科名） 内容

月	章	時数	学習内容	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	【第2章】日本の地域的特色	20	①自然環境 ②人口 ③資源・エネルギーと産業 ④交通・通信 理科：自然の恵みと災害	日本は全体としてどのような特色をもった国で、どのような特色ある「地域」に分けられるのだろうか。		
5				・国土の特色について、自分なりの予測を持ちながら地図や統計資料から様々な情報を効果的に選択・収集したり、地域区分にまとめたりして、グローバルな社会の中の日本という視点から理解するとともに、地域区分の技能を身に付けている。 【アイウエオカキ】	・地域の共通点や差異、分布などに着目したり、それらに関連付けたりして、日本の地域的特色を多面的・多角的に考察し表現するとともに、それらに着目して地域区分を多面的・多角的に考察している。 【アイウエオカキ】	・よりよい社会の実現を視野に、課題を主体的に追究しようとするとともに、日本の現在の地域的特色から見出される将来予測を基に、よりよい日本の姿について考えたり、意見をもったりしようとしている。 【ウエオカキク】
6						
7	【第3章】近世【武家政権の展開と世界の動き】	20	①世界の動きと統一事業 ②江戸幕府の成立と対外関係 ③産業の発達と町人文化	15～16世紀のヨーロッパの発展が日本にどのような影響を与えたか。これまでの戦いの時代を終わらせた重要な政策とはなんだろうか。		
				・スペインやポルトガルがいち早く世界の海に出て、植民地を広げた意味や意義を踏まえて、日本にポルトガル人が来航した理由を、考察している。 ・学習内容から、これまでの戦いの時代を終わらせた重要な政策を選び取り、その根拠を示している。 【アイウエオカキ】	・他者との議論を通して、学習課題を追究し、解決しようとしている。 【ウエオカキク】	
9				・織豊政権の政策も踏まえながら、江戸幕府の諸政策の意義を理解している。 【アイウエオカキ】	・近世社会の成立過程の個々の歴史的事象の意味や意義を踏まえて理解し、画期となった事象を自分なりに選択し、他者の意見を踏まえて、理由を明確にして説明している。 【アイウエオカキ】	・これまで学習してきたことを踏まえ、他者の意見を取り入れながら、課題に取り組もうとしている。 【ウエオカキク】
				江戸時代における産業の発達によって、世の中は、どのように変わったのだろうか。		
			・社会の安定による産業の発達や交通網の整備を踏まえて、各地方の生活文化が生まれたことを理解している。 【アイウエオカキ】	・元禄文化と化政文化がどのような背景で発達したのかを考察している。 【アイウエオカキ】	・江戸時代の産業の発展にかかわった地域の人物（地方巧者）などを主体的に調べ、まとめようとしている。 【ウエオカキク】	

月	章	時数	学習内容	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
10	【第3章】日本の諸地域	25	①北海道地方 ②九州地方 ③中国・四国地方 ④近畿地方 ⑤中部地方 ⑥関東地方 ⑦東北地方 数学：統計調査	地域にみられる課題を人々はどのように克服してきたのだろうか。また、課題にどのように取り組もうとしているのだろうか。		
11				・自然環境、産業、生活・文化などの視点から、日本のさまざまな地域の特色を踏まえ、地理的事象に関わる諸資料から同地域の人口減少に伴う諸課題解決の方策に必要な情報を、適切に読み取りまとめている。 【アイウエオカキ】	・都市部と山間部や離島における地域づくりの取組を、それぞれの地域性の違いから考察、構想している。 ・町並み保全の理由を、日本の古都としての歴史的背景や観光資源といった側面を踏まえ、「環境の保全と産業の振興の両立」の視点から考察、構想している。 【アイウエオカキ】	・東京への一極集中を、人口や産業施設などのハードや、情報や管理機能などのソフトの両面から捉えようとしているとともに、一極集中によるメリットとデメリットの両側面を踏まえて、「持続可能な地域づくり」の視点から考えたことをもとに、当事者意識をもち、主体的に自分たちの生活する地域をどうしていくべきなのかを構想することができる。 【ウエオカキク】
12	【第4章】地域の在り方	5		自分たちが住む地域が、誰にとっても住み続けられるよりよい地域となるためにはどうしていくべきか。		
				・よりよい地域に向けた課題解決における社会参画の取り組みやそれを促進するためにより適切に資料をまとめ活用したり、他者を巻き込むための様々な工夫をしたりといった知識や技能を身に付けている。 【アイウエオカキ】	・地域的特色を踏まえ、地域による文化、価値観の違いを柔軟に受け止めながら、対話や議論等を通してよりよい地域となるためにはどうしていくべきかを考察、構想している。 【アイウエオカキ】	・地域で見られる課題を主体的に追究し、他の諸地域の事例を参考にしながら地域の担い手としてその地域をよりよくするための提言・発信をしようしたり、社会参画（行動）に結び付けようとしたりしている。 【ウエオカキク】
1	【第3章】近世	5	④幕府の政治の展開	幕府の政治は、どのように変わっていったのだろうか。今後幕府は、どのようにして財政を安定させるべきだろうか。		
				・四つの改革の意味や意義を踏まえ、その先のあるべき政策（寛政の改革後の幕府の財政安定の政策）を構想している。 ・近世社会のなかでおきた事象の意味や意義のとらえ方の異なる他者の意見を踏まえ、自分の考えを深めている。 【アイウエオカキ】	・よりよい社会の実現を視野に、そこに見られる課題を主体的に追究し、よりよい選択をしようとしている。 【ウエオカキク】	

月	章	時数	学習内容	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	【第4章 近代(前半)】	30	①欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動き ②明治維新と近代国家の形成	17世紀～19世紀にかけて起きた様々な革命によって、欧米諸国ではどのような社会ができあがったのだろうか。		
				・欧米諸国の侵略を受けたインドと中国でどのような動きがあったかを調べ、まとめている。【アイウエオカキ】	・17～19世紀に起きた市民革命と産業革命によって、欧米諸国ではどのような社会が形成されたかを考察し、まとめている。【アイウエオカキ】	・欧米諸国のアジア進出の動きから、次の学習のつながりを見出そうとしている。【ウエオカキク】
				幕府滅亡後、明治政府が行った政策をあなたはどのように評価するか。		
2	近代国家の歩みと国際社会		③議会政治の始まりと国際社会との関わり	・近代社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。【アイウエオカキ】	・よりよい社会の実現を見据え、本単元の学習内容から未解決の課題や新たな問題を見出そうとしている。 ・近代の日本に見られる課題を追究し、構想しながら、今後の歴史について検証しようとしている。【ウエオカキク】	
				日本の国際的地位の向上に最も大きな影響をあたえた出来事は何か。		
3			④近代産業の発達と近代文化の形成	・日本の国際的地位の向上に最も大きな影響を与えた出来事は何かを三つ選び、理由と共にランクづけしている。【アイウエオカキ】	・歴史的事象の意義を多面的・多角的に考察し、表現している。【アイウエオカキ】	・よりよい社会の実現を見据え、本単元の学習内容から未解決の課題や新たな問題を見出そうとしている。【ウエオカキク】
				産業の発展や西洋の文化・思想を導入した政府の近代化政策は、日本の国民生活や文化にどのような影響を与えたか。		
				・近代化を果たした日本が今後歩むべき進路について、国際情勢を踏まえて理解することができる。 ・日本の産業革命が国民生活に与えた影響を考察し、まとめている。【アイウエオカキ】	・政府の近代化政策や産業の発展があたえた影響について、立場によってとらえ方に違いがあったことを踏まえて考察している。【アイウエオカキ】	・貧富の差の拡大や公害などの社会の歪みや問題点を主体的に解決しようとしている。【ウエオカキク】